

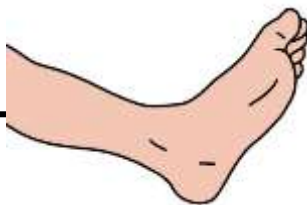
「イエス様の愛」 —先週の講壇より—

「過越の祭の前に、イエスは、この世を去って父のみもとに行くべき自分の時が来たことを知り、世にいる自分の者たちを愛して、彼らを最後まで愛し通された。」ヨハネ 13:1【口語訳】

もう 30 数年前、私が神学校時代のことです。ある教会に神学生として研修に行っていた私が、受難週を迎えようとしていた時のことです。その教会のリーダーが「さあ、これからお互いの足を洗い合しましょう」と言い、たらいに水を汲んで持ってきました。イエス様の洗足に習い、それをお互いにしようということで、当時独身だった私は、同じく独身の男性と組まされ、彼と足を洗い合うという経験をしました。私は人のことを言える立場ではありませんが、しかしながらその彼といえ、普段から誰が見ても清潔とはほど遠い……。正直に申しまして、「神学生だから私に彼の相手をさせたな」と思ったほどでした。

でも私の心の中は、聖なる神であられるイエス様からしたら、誰かの足どころではなく、汚れ、穢れ、罪の悪臭に満ちているはず。そのことを思うと、主に感謝しつつ、その洗足の時を持ったことでありました。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2024 年 3 月 17 日

オレンジ郡
キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「主を仰ぎ見て、光を得よ」

詩篇 34 : 5

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:20

礼拝は短縮して持たれています。

礼拝後のバイブルスタディ、平日のクラスなどは、現在休止しています。

